

令和4年3月16日福島県沖地震 調査報告書

アイサンテクノロジー株式会社

地震にて被災された皆様へ

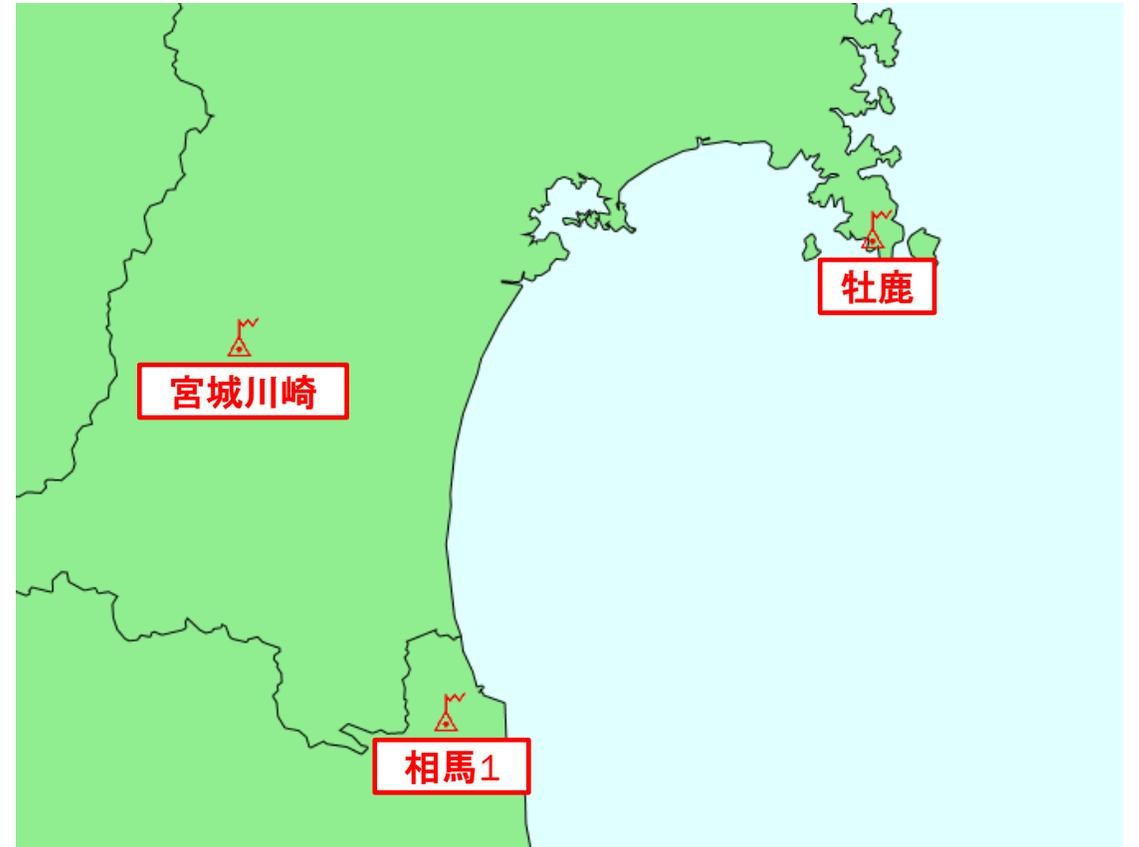
3月16日に発生しました福島県沖を震源とする地震におきまして、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
アイサンテクノロジーでは、お客様が被災された場合や災害復旧の緊急業務において、システムが不足し業務に支障が出るような場合には、速やかにサポートする体制を常時整えております。地震にて被災された場合や災害復旧・復興の緊急業務にて業務に支障が生じた際には【[災害対策ポリシー](#)】をご覧ください。

※アイサンテクノロジーでは、今回の災害復旧支援のため、弊社ソフトウェア製品の部品（HASPキー、メディア）、パソコン、外業向け端末機器、トータルステーション等のご用意もごさいます。お客様の状況把握を行った上で最大限のご支援をさせていただきますので、[災害対策ポリシー窓口](#)までお気軽にお問い合わせください。

地殻変動量

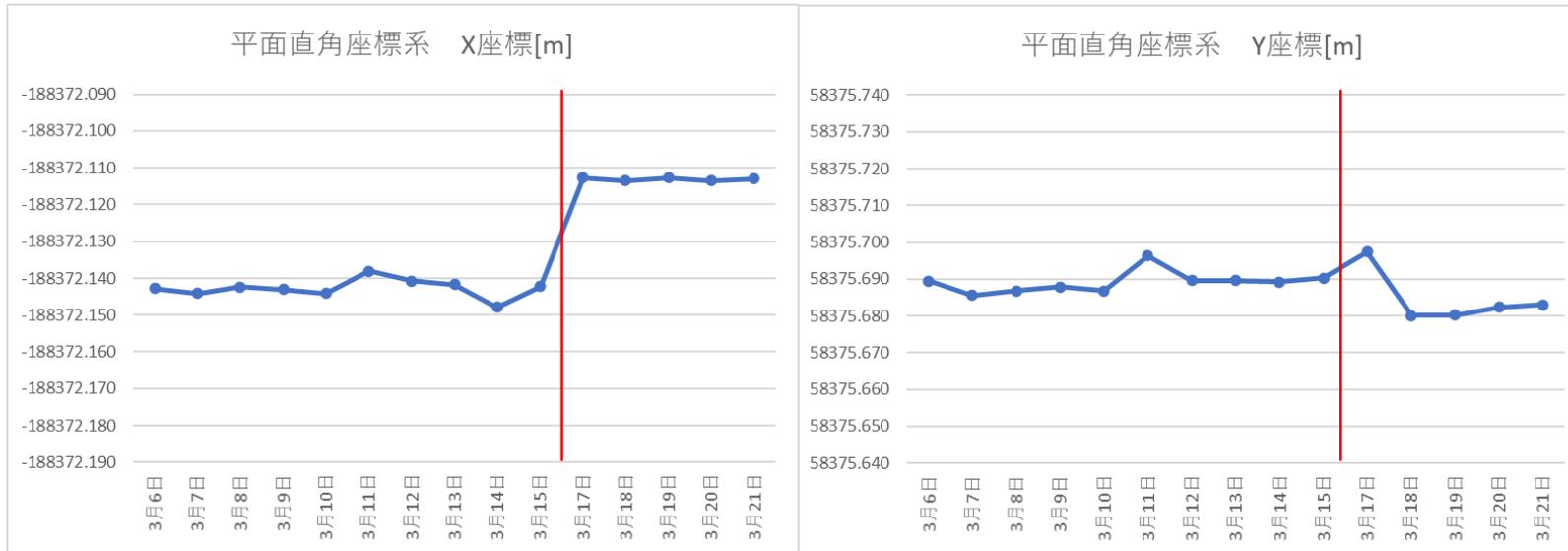
最大震度6強を記録した地域の近辺にある電子基準点を3つ選点し、3月6日（UTC）から地震発生日を除いて、15日間の観測データを用いてCLAS測位を実施した。CLAS測位結果は、1日ごとにFIX解のみで平均したものをグラフ化している。

- 解析した点(赤)
 - 牡鹿(0550)
 - 宮城川崎(0178)
 - 相馬1(0038)
- 解析ソフト
 - CLASLIB Ver. 0.7.2



牡鹿

CLAS測位結果



赤線は地震発生日を表している。

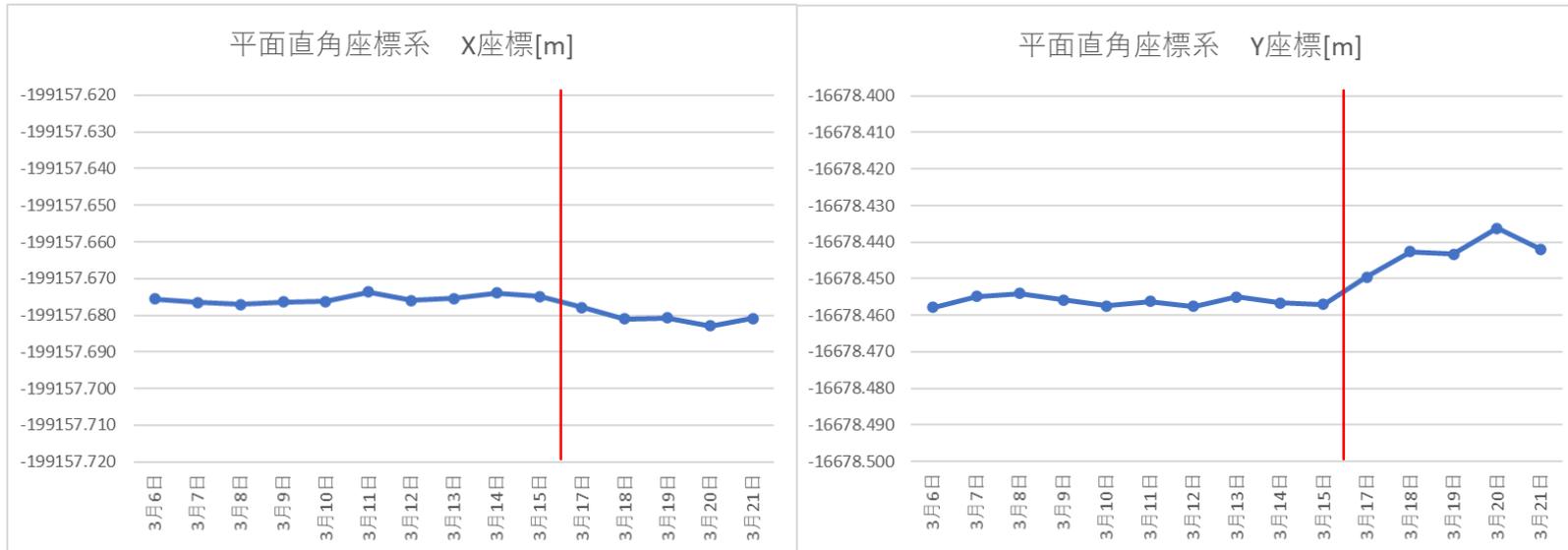
北方向に約3cm、西方向に約1cm変動している傾向がみられる。

震源との位置関係



宮城川崎

CLAS測位結果



赤線は地震発生日を表している。

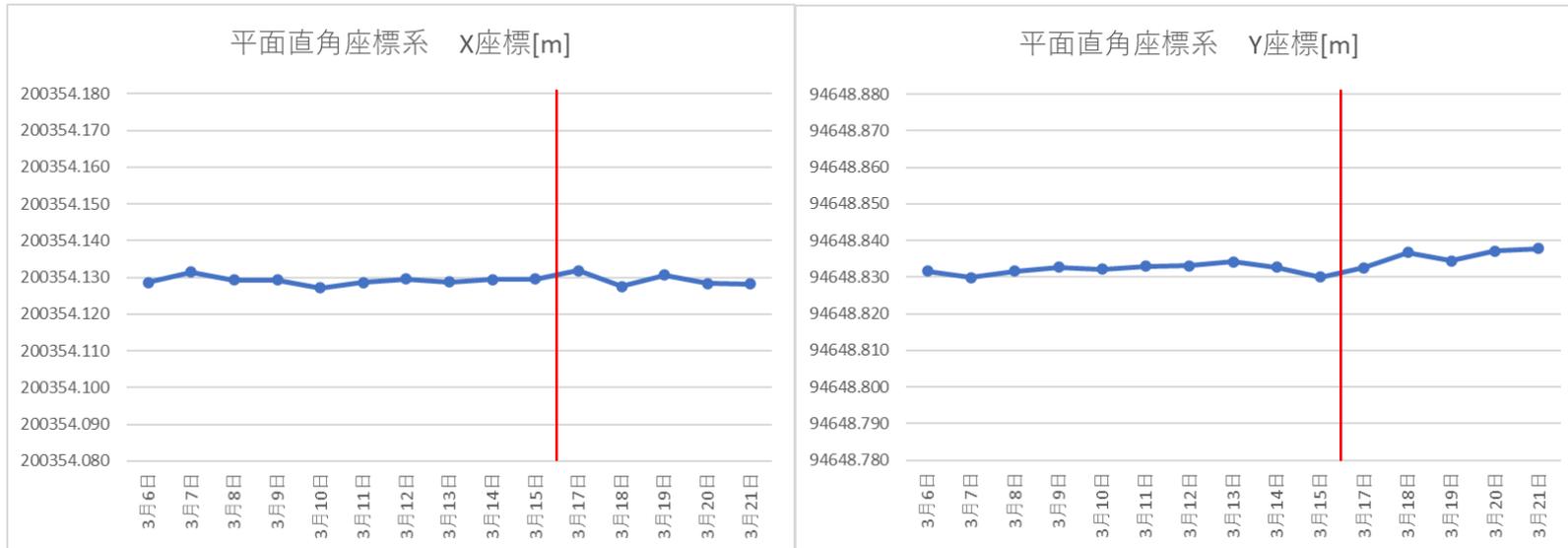
南方向に1cm弱、東方向に約1cm変動している傾向がみられる。

震源との位置関係



相馬1

CLAS測位結果



赤線は地震発生日を表している。

東方向に1cm弱変動している傾向がみられる。

震源との位置関係



まとめ

最大震度6強を記録した近隣地域では、「牡鹿」で北方向に約3cm、西方向に約1cm、「宮城川崎」で南方向に1cm弱、東方向に約1cm、「相馬1」で東方向に1cm弱の地殻変動が見られるが、地理空間情報等への地殻変動補正パラメータの利用に大きな影響はないと判断する。しかし、今後の経過次第では、地殻変動補正パラメータの利用に注意が必要となる場合も考えられる。